

建学の精神に立ち返る

会員の皆様に於かれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、学生への経済的支援などご尽力賜り深謝申しあげます。

さて、ご存知のようにコロナ禍の影響により様々な社会変革を余儀なくされおりますが、本学においても、改めて建学の精神に立ち返り、教育システムなど様々な改革が必要となりました。こうした中、竣工した新3号館

私事ですが、本年度より第2期目の学長職を拝命いたしました。本学のますますの発展に向け、大学運営に最大限努力してまいります。



比治山大学・
比治山大学短期大学部
学長 石井 真治



竣工した新3号館

3号館2階のラーニング・コモンズは、グループ学習・プレゼンテーションなど学生の幅広い、質の高い学びが実践できます。建設にあたって「楷の樹会」から多大なるご支援を賜り心より感謝申し上げます。会員の皆様も新3号館に飾られた1階の楷の樹や、4階の楷の樹テラスに集い学ぶ学生たちを訪ねていただけたら幸いです。

これまでと変わらずご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申しますとともに、ご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げま

末筆ながら、会員の皆様には、

ただけたら幸いです。

発行人
比治山大学同窓会
楷の樹会
〒732-8509
広島市東区牛田新町
4丁目1番1号
TEL 082-229-0560

キャンパスにそびえ立つ新3号館



エントランス



楷の樹テラス



ふわふわ・ラーニング

1階は学生生活に特に関わりの深いキャリア支援課・教務課・学生支援課をワンルームに集めることで学生の利便性を高めています。デジタルサイネージや壁一面の掲示コーナーを設けたインフォメーションホールでは、就職や履修情報等多くの情報を得ることができます。また楷の樹をモチーフにした円形のベンチ、ギャラリーHも併設されておりエントランス空間を彩ります。

2階はフロア全体が「ふわふわ・ラーニング」と名付けたラーニングコモンズとなっていて、グループ学習やプレゼンテーション、ディスカッションなど幅広い学びに対応し、「4×3の比治山力」を体現できる、能動的な学修が行える環境を整備しました。3階とも吹き抜けを介して繋がっており、活動の雰囲気や賑わいが上下階にも伝わる空間構成となっています。

3～5階は講義室・実習室・研究室フロアとして少人数用のガラス張りのセミナールームや、150人収容の吹き抜けのある大きな講義室まで授業形態に弾力的に対応できる様々な大きさの部屋を用意しています。6階は法人事務局や会議室を備えた事務エリアをワンストップで集約しています。

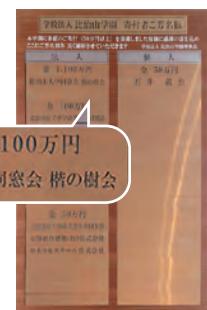


比治山大学
施設長 谷山 久

楷の樹会より、新三号館建設のための助成金を寄贈させていただき、1階には楷の樹をモチーフにした円形ベンチ、4階には学生たちが集い学ぶ場所として、『楷の樹テラス』という名称のデッキが併設されました。

迫力あるこの建物は、大学の中核となり、学生、先生、職員の方々が一体となって、社会に大きく羽ばたく人材を作る学びの場となることでしょう。（会報担当者）

金 1,100万円
比治山大学同窓会 楷の樹会



新3号館に飾られた銅板

『楷の樹会』ロゴマーク決定!

▽最優秀賞



本田 萌夏 美術科洋画コース専攻

楷の樹会をローマ字表記すると「KAINOKIKAI」となり K が 3つ用いられていることから、K を三枚の葉で型取り、木が文字に被さるようなデザインにしました。比治山大学には多くの学部があるので「三者三様(葉)」という意味もかけてみました。

また、それぞれの葉同士を曲線で結びつけることで、卒業生たちがこの会を通してつながり続けているという意味合いを持たせました。葉の曲線の重なる左端には暖色系の色を添え、心の繋がりも合わせて表現しています。



優秀賞 田川蓮華



特別賞 松本宏子



特別賞 横部さおり



特別賞 斎藤百花



特別賞 藤村摩耶



特別賞 溝口力也



優秀賞に選ばれた本田さんの作品は見る人によって様々な物に見えるようです。さて、皆さんは何を想像されますか?葉っぱ、蝶々、鳩、花…と審査員皆違うものを思いました。このロゴマークが優しくそつと同窓会を見守ってくれるような気がしています。同窓生の皆様、これから、どうぞお見知りおきを!

優秀賞に選ばれた本田さんの作品は生かし、「ここはひとつやつてみよう!」となつたわけです。今回の企画を通して在校生の皆さんには同窓会に興味を持つていただけるきっかけにもなつたかもしれません。植物「楷の木」からイメージを膨らませたデザインを中心に、「仲間」という言葉をイメージさせる図案や未来に希望を感じさせる作品が100点以上集まり、中には卒業生の方からも熱いメッセージを添えられた作品が届き、役員一同感動しました。

2021年、楷の樹会のロゴマークが決まりました。参加いただいた多くの皆様、ご協力いただいた美術科斎藤克幸教授に心から御礼申し上げます。

同窓会の催しやお知らせをするたびに、「同窓会・楷の樹会」が一目でわかるマークなどがあるといふやう!」となつたわけです。今回の企画を通して在校生の皆さんには同窓会に興味を持つていただけるきっかけにもなつたかもしれません。植物「楷の木」からイメージを膨らませたデザインを中心に、「仲間」という言葉をイメージさせる図案や未来に希望を感じさせる作品が100点以上集まり、中には卒業生の方からも熱いメッセージを添えられた作品が届き、役員一同感動しました。

楷の樹会会长 丸子洋子



授賞式(令和3年4月1日)

美術科 斎藤克幸教授より

最優秀賞の本田さんの作品は、楷の樹の葉・イニシャルの K・羽ばたく鳥や蝶など重層的に暗示させて楷の樹会のシンボルマークとしてふさわしく、未来へ向かって羽ばたいていく様子まで表現した優れたデザインです。末長く愛されるといいですね。



選考風景(令和3年3月11日)

いきいき仲間



岩田 美穂 (旧姓 綿岡)
昭和54年 国文科 卒業

Q: 現在のお仕事や活動を教えてください。

母から譲り受けたお茶と茶道具の店『綿岡大雅園』を経営しつつ、茶道の楽しさを知っていただきたい茶道教室を開いています。

また、本川小学校の平和資料館のボランティアガイドも行っています。

Q ボランティアガイドを始めたきっかけは?

私の母校、本川小学校に息子が入学し、久しぶりに訪れると、私たちが学んだ被爆校舎が平和資料館となり、多くの方が見学に訪れていることを知りました。訪れる見学者の案内役をPTAがボランティアで行っており、私もお手伝いすることになったのがきっかけです。

ガイドで私の母の被爆体験を語るうち、ボランティア仲間で絵本作家の天野夏美氏が母の話を絵本にしたいと言つてくださり、絵本『いわたくんちのおばあちゃん』が出版されることになりました。今は、小学校などでも絵本を片手に平和についての話をさせていただいている。



Q お母様の被爆体験を教えて頂けますか?

母は父母と四姉妹の6人家族でした。8月6日、長女で16歳だった母は、学徒動員で別の場所におり、助かりましたが、この家にいた父、幼い姉妹全員を原爆で失ってしまいました。残された母は一時親戚に身を寄せますが、一人、この地に戻り、その後、父と店を再建しました。

ガイドを続ける私には、幼くして未来を奪われたこの家族のことを知ってほしい、母の家族が亡くなったこの家に住む私がそれを伝えなければという思いがあります。

Q 今後のボランティアガイドとしての思いは?

被爆者が高齢化するなか、次の世代の継承者へうまく繋いでいきたいと考えます。

Q 茶道教室についての思いも聴かせてください。

茶道は興味があるが敷居が高い、と思っている方が多いが、体験してみたいというニーズも多く、初めての方が楽しめる教室を開いています。今後は、敷居を低くし、たくさんの方に茶道を知っていただき、茶道という日本の伝統文化を広めていきたいと思っています。



生家の老舗『綿岡大雅園』を守りつつ、母の被爆体験を元に平和を次世代に語り続ける岩田美穂さんを、同窓生として誇らしく思いました。

(インタビュー：丸子洋子)



美術科18期生有志
昭和61年卒業

『茶我有留展』

『茶我有留展』は、卒業以来続いている美術科18期生のグループ展です。本来なら8月17日から22日の予定で今年は36回目となるのですが2年連続コロナ禍で中止しています。茶我有留の由来は、美術科らしく「シャガール」をもじつてと言いたいのですが、在学当時実習室の片隅にお茶やコーヒー おやつを持ち込み休憩していたスペース

**を 喫茶 茶我有
留**と呼んでいた
ところから来て
います。元々は、



「洋画20人展」としてスタートし油絵のみの展示でしたが35年間いろいろと形を変えながら1年も休まず続けてきました。美術科で学んだ私達にとって絵を描き続け発表する大切な場であると共に、実習室の片隅の 喫茶 茶我有留でワイワイとおしゃべりした頃に戻れる大切な場所です。去年は初の試みで、インスタグラムでの『オンライン茶我有留展』を開催しました。今年も、

11月末の開催を計画中です。

私達のたまり場 喫茶 茶我有留 みんなでワイワイとおしゃべりしながらの『第35回茶我有留展』は休憩中ですが、来年こそ平穏な日常が戻りまた一緒に開催できればと願ってやみません。

(画像は、広島市西区のギャラリーカフェ月yueでの過去の茶我有留展のものです。尚、来年もこちらで開催予定です。)



生かされて



比治山大学・
短期大学部

名誉教授
兼田 照子

コロナ禍の下、同窓の皆々様ご機嫌いかがお過ごしですか。

昭和四十一年、比治山短期大学國文科の創立に続き、翌四十二年家政科と美術科が創立され、私は時を同じくして家政科教員として勤務することになりました。不思議なご縁を頂き、身の引き締まる思いで家政科一期生の皆様との学園生活が始まりました。

太田川を眼下に、天水の丘は五十余年の歴史を刻み、繁栄の一途を辿ってきました。

今春、「楷の樹会」丸子会長から、ビッグニュースを頂きました。

ひとえに学園関係の諸先生方、学生、保護者の方々、同窓の方々のご支援、ご協力のもと、夢かと見まごうほどの殿堂が建立したとのニュースでした。誠に同慶に絶えません。

故國信玉三学園長からは、卒業式の度ごとに「皆さんには、我が心の故郷をいつでも訪ねて来るよう待っていますよ」と、強い優しい親心のお言葉を頂き、学園を巣立つたことが忘れられませんね。

同窓会長をはじめ、運営委員の方々、大きく成長した学問の樹「楷の樹」は枝葉を広げ、皆様のご来訪を鶴首の思いで待っていることでしょう。



兼田先生は、令和3年6月6日に
お亡くなりになりました。

先生…

設立当時から、ずっと大学に、そして「楷の樹会」に本気で関わってくださいましたね。いつも変わらぬあの優しいお声、そして笑顔、何よりも豊かなお気持ちにいろいろ助けられました。旅立たれた後もずっと見守ってくださいね。教え子たちの思いです。ありがとうございました。

最後に、コロナの終息をひたすら願い、学園の弥栄と

私は生かされて今秋九十五歳になります。「古も、今のうつても幸ありて、ひねもす楽しむ古絹（こふ）の手遊び（てずさび）」「とりどりの古裂（こふ）の手遊び、おもしろし、一步前進、二歩下りおる」の想いです。多くの良い出会いに恵まれ、育てられ、生かされてきたご恩は有り難く感謝に尽ります。

【長哉九霜道、短也似蜉蝣】
(十ガカリシカナ キユウソウノミチ、ミジカリシヤマボロシニ、ニタリ)

三十年ばかり前に退職した私も、今日の学園の姿を、是非この眼で見たいと思います。卒業生の皆様は、それぞれの立場で花開き、実を結んでいらっしゃいます姿を見せてください。皆様の活躍ぶりを巷で聞くとき、「比治山学園ここにあり」と、誇らしく思うことしきりです。

私の旧友の殆どは既に鬼籍に入られ寂しい限りです。



堀尾充先生退任・古希祝賀会@Zoom



2021年3月18日に美術科11期生有志で、堀尾充先生の定年ご退任と古希の祝賀会を開催しました。コロナ禍の今だからこそ、そして美術科卒の私達ならではのリモート祝賀会。Zoomという未知のツールでしたが各自乾杯のグラスを手にパソコン前に久しぶりに集合！笑顔とノリのよさは時間も距離もなんのその先生の退任を楽しくお祝いしました。みんなからのお祝いは、卒業以来40年振りの共同制作として線画の似顔絵を各自自由に色づけし、全員の部分合成で【ホリオピカソアート】のアートボードと記念冊子です。実はリモートの真っ最中に先生のご自宅にその作品とお祝いの花束記念品をUber Artsレサプライズも大成功!!

本当に心温まる素敵なかとなりました。11期生の連帯感と楽しむ力の大きさに感動です。今はまだコロナ禍で時が止まった様な毎日ですが、どうぞ皆様お元気でお過ごしください。また、笑顔でお会いできる日を楽しみに、、、

後日、堀尾先生のブログにこの様子をUPして頂き『やるもんだな』のお言葉を頂きました。バンザイ！

比治山女子短期大学 昭和54年卒業 美術科11期生有志



◇ホリオピカソアート



コロナ禍で頑張る学生



向井 優芽

現代文化学部言語文化学科

国際コミュニケーションコース3年生



私は3月に宮島観光親善大使に就任しました。就任後、宮島について学ぶうちに他の世界遺産にも興味を持ち、世界遺産検定3級を取得しました。

また、大学生活では韓国への留学、アメリカへのオンライン留学を経験しましたので、得意な韓国語や英語を活かし、外国人観光客の皆様に向けた活動にも力を入れていきたいです。

2023年3月までの2年間、宮島観光親善大使として世界遺産「宮島」の魅力を発信していきたいです。皆様もぜひ宮島にお越しください。



田中 章央

健康栄養学部管理栄養学科1年生



私は昨年高校での全国選抜や、インターハイがコロナウイルスの影響で中止になりました。とても悔しい思いをしました。ですが、今回国民体育大会の強化指定メンバーとして選抜していただき、とても光栄に思っています。

大会に出場することができた時には、これまで努力してきた力を精一杯發揮し戦っていこうと思います。さらに私は比治山大学にソフトテニス部を作り、今後も気合を入れて練習に取り組んで行こうと考えています。



よろず掲示板

WitアンドWit

高橋 韶代（旧姓 栗栖）（昭和43年 国文科 卒業）

今年で35周年を迎えるお店

「WitアンドWit」は、当時服飾デザイナー米澤美也子さんの作品に出会い、レースの製法に衝撃を受け、ブランド「MI・YA・CO」のドレス・小物を中心に扱うお店を開店しました。衣服にほんの少し



レースを添えるだけで全体の印象がガラッと変わる不思議さ！貴婦人のような雰囲気から可憐な女性にまで世代を問わない趣を作り出すレースの魔法！お店には、女性のおしゃれ心を自由に操るすばらしい小物たちがぎっしり揃っています。その他心弾む関連商品が豊富に並んでいる「WitアンドWit」にお立ち寄り下さい。



住所：広島市中区本通り8-2

電話：082-247-3550

営業：11:00～19:00

休日：水・日曜日

株式会社 晃祐堂

植松 聖詞（株式会社晃祐堂 取締役副社長）

（平成15年 言語文化科学英語文化専攻 卒業）



弊社は、1978年に書道筆の製造販売として創業し、近年では書道筆の伝統を継承しつつ、そのノウハウを活かした化粧筆の開発にも力を入れています。

私は比治山大学を卒業後、1年余り他業種での仕事を経験し弊社に入社いたしました。以来、化粧筆作りに携わっています。

現在、化粧筆のニーズは高まり全国的にも熊野町の化粧筆の認知度は上がっていますが、熊野町がどこにあるのかを知っている方は少なくまだ伸び代があると思っています。

私自身は、40歳を機に、父が作ってきた会社の原点に立ち返り父の歩んだ道のりを知ろうと、伝統的工芸品である書道筆を作るという新たな挑戦を始めました。簡単なことではありませんがいつも父を超えていきたいとも思います。

人生の岐路で、簡単な道と困難な道のどちらかを選択しなければならない時、困難な道を選択し失敗を恐れずいつも前向きに生きるというのが私のモットーです。

〒731-4229 広島県安芸郡熊野町平谷4丁目4-7

TEL：082-516-6418

FAX：082-516-6408

fax：0120-013-388

営業時間：9:00～17:00 ※日・祝日を除く





同窓生の絆

昭和50年家政科卒業 壱坂真子

会報(第35号)で卒業生が【陶工房 風土】というお店を「竹原市町並み保存地区」で開いているという記事を読み興味を覚えました。

というのは竹原は私が小学校時代の2年間を過ごした懐かしいところだったからです。

お店を訪れ、オーナーの岩川さんの作品を何点か買い求め、器に料理を盛るたびに楽しくおしゃべりしたこと、お父様が高校野球の名監督でいらっしゃること、観光課長の漱石(猫)が可愛らしかったことなど思い出されます。



今はコロナ禍で同級生とは会えない状態が続いている本当に寂しい思いをしております。



竹原にて

以前関西に集まり、有馬温泉、宝塚観劇と一泊プランを作り学生時代にタイムスリップしたのも懐かしい思い出です。

現在は週2回テニスを楽しんでいます。最高齢85歳の男性も頑張ってプレイしておられます。

いつまでも元気で好きなことを続けることが私たちの生きる糧になっています。

編集者の元に、思いがけなく嬉しいエピソードが届きました。会報が同窓生を結ぶ架け橋となつたこと、どこかで誰かが読んで下さっていると実感できたことが、今後の会報作りの励みになりました。ご感想やエピソードなど、楷の樹会までどしどしお寄せください。



《第13回楷の樹会総会》

日程: 令和4年11月

会場: 比治山大学 新3号館

詳しくは後日お知らせいたします。
お楽しみに!

自動販売機を利用しよう

新3号館にも
新しい自販機が
設置されました!



こうの史代先生デザイン



大学イメージカラー

自販機の収益は 学生に還元しています

昨年は比治山祭のデジタルサイネージ
設置に使用しました!

計報
令和三年六月
兼田 照子先生

編集後記

昨年に続き、コロナ禍での編集で難もありましたが、例年のごとく会員の皆様の情報をもとに36号も無事出来上がりました。コロナが早く収束するよう願うばかりです。

住所変更の連絡はこちらへ!

TEL・FAX
082-229-0560

Email
kainokikai0560@mountain.ocn.ne.jp
※個人情報の使用は、事業目的を達成する範囲内のものとします。



大学からのお知らせ

比治山祭は、昨年同様新型コロナウイルス感染予防対策により学生・教職員のみでの開催予定です。楷の樹会の参加は見合せます。